

2026年度看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に資する計画（2025年度の実施状況と評価を含む）

項目	2025年度の実施計画	2025年度の実施状況及び評価	2026年度の実施計画
看護職員と他職種との業務分担	<ul style="list-style-type: none"> ①薬剤師 ・ 配薬、持参薬のリスト化の継続 ②臨床検査技師 ・ 外来患者の採血の継続 ③臨床工学技士 ・ 医療機器の管理の継続 ④総務課 ・ 物品の補充、在庫管理の継続 ⑤病棟クラーク ・ 入院患者への書類等の説明の継続 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ①～⑤について継続実施 ・ 薬剤師の全病棟配置を実現し、医薬品管理が充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前年同様継続実施する。薬剤師の全病棟配置を活かし、病棟での医薬品管理のさらなる質向上を図る。
看護補助者の配置	<ul style="list-style-type: none"> ・ 急性期看護補助体制加算（25対1）取得を目指す ・ 夜間急性期看護補助体制加算（100対1）の継続 	<ul style="list-style-type: none"> 採用活動を継続実施。配置基準の改善に向けて取り組み、急性期看護補助体制加算（25対1）を取得。引き続き人員確保を継続 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 看護補助者の採用活動をさらに強化し、25対1急性期看護補助加算の継続
多様な勤務形態の導入	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員の生活に合わせた勤務形態（非常勤職員の午前・午後のみ等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 概ね職員の要望通り 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前年同様職員の要望を聞いていく ・ 育児・介護中の職員向けの短時間勤務制度の活用を促進
院内保育所の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6ヶ月から3歳までを対象とした24時間院内保育所の継続 対象年齢の拡充を検討（就学時まで等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事故もなく安全に運用 ・ 対象年齢拡充に向けた検討を進めた 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 対象年齢の拡充（就学時まで）を実現し、より多くの職員が利用できる保育環境を整備
夜勤負担の軽減	<ul style="list-style-type: none"> ・ 夜勤従事者の増員と遅番勤務の導入の継続 ・ 月の夜勤回数の上限定定・夜間16対1配置加算を検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続実施 ・ 夜間16対1配置加算を取得し、3人夜勤体制を維持 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前年同様継続。夜間16対1配置加算の継続 ・ 夜勤者の心身の負担軽減策（休憩環境の整備等）を検討
看護職員の欠員補充と定着促進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地方看護学校のリクルート活動・プリセプター制度の活用 院内外の研修参加・潜在看護師への職場体験等を実施し雇用の促進 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続実施 ・ 潜在看護師向け職場体験を実施し、雇用促進につながった 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前年同様継続。潜在看護師の雇用促進をさらに強化 職員への定着に向けたキャリア支援・メンタルヘルス対策を充実させる